

2020年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



2020年6月19日

上場会社名 株式会社ソフトウェア・サービス
 コード番号 3733 URL <https://www.softs.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 宮崎 勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 伊藤 純一郎

TEL 06-6350-7222

四半期報告書提出予定日 2020年6月19日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年10月期第2四半期の業績(2019年11月1日～2020年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第2四半期	11,228	19.4	1,896	8.1	1,909	8.8	1,315	8.9
2019年10月期第2四半期	9,407	7.6	1,754	△9.0	1,755	△9.6	1,208	△9.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第2四半期	241.81	—
2019年10月期第2四半期	221.96	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年10月期第2四半期	25,610	22,195	86.7	4,081.42
2019年10月期	25,311	21,370	84.4	3,928.62

(参考)自己資本 2020年10月期第2四半期 22,195百万円 2019年10月期 21,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期	—	0.00	—	90.00	90.00
2020年10月期	—	0.00	—	—	—
2020年10月期(予想)	—	—	—	95.00	95.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年10月期の業績予想(2019年11月1日～2020年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	5.1	4,238	9.6	4,300	10.1	2,984	10.4	548.38

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年10月期2Q	5,488,000 株	2019年10月期	5,488,000 株
② 期末自己株式数	2020年10月期2Q	49,844 株	2019年10月期	48,369 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年10月期2Q	5,438,933 株	2019年10月期2Q	5,442,830 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいており、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュフロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(1) ハードウェア仕入実績	8
(2) 受注実績	8
(3) 販売実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行による経済活動の停滞が発生し、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属する医療業界におきましては、今年4月に診療報酬改定が実施され、引き続き、「人生100年時代」「健康寿命の延伸」を基本方針に据え、医療の機能分化・強化、住み慣れた地域で住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」を推進する一方で、医療従事者の負担軽減や医師等の働き方改革の推進が重要課題とされ、医療機関に限らず幅広い分野での連携、業務の効率化がより求められております。これらを実現するには、基盤となる医療情報システムが必要不可欠であり、今後も更なる普及が期待されます。

医療情報システム市場におきましては、大規模病院で一定数の導入が進んだ中、中小病院での導入も進み、普及率が年々高まってきております。一方で、既に医療情報システムを導入している医療機関等でのリプレース市場も活発化しており、引き続き医療情報システム市場における有力ベンダー数社間の競争は激しさを増しております。

このような事業環境の下、当社は電子カルテシステムをはじめとする医療情報システムの開発・販売・導入・保守を中心に事業展開し、顧客満足度の向上に努めてまいります。

この結果、売上高は11,228百万円(前年同期比19.4%増)、利益面におきましては営業利益1,896百万円(同8.1%増)、経常利益1,909百万円(同8.8%増)、四半期純利益1,315百万円(同8.9%増)となりました。なお、セグメントの業績につきましては、当社は医療情報システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比較して299百万円増加し、25,610百万円となりました。主な要因は、現金及び預金1,007百万円の増加、売掛金418百万円の増加、有価証券997百万円の減少、たな卸資産114百万円の増加、有形固定資産33百万円の減少、投資有価証券15百万円の減少、投資その他の資産「その他」に含まれる繰延税金資産77百万円の減少及び長期前払費用76百万円の減少によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債は、前事業年度末と比較して525百万円減少し、3,415百万円となりました。主な要因は、買掛金204百万円の減少、未払法人税等44百万円の減少、前受金30百万円の増加、流動負債「その他」に含まれる未払金286百万円の減少、未払費用48百万円の減少及び未払消費税等27百万円の増加によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末と比較し825百万円増加し、22,195百万円となりました。主な要因は、四半期純利益1,315百万円、第51期利益剰余金の配当489百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ1,007百万円増加し、5,489百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、571百万円(前年同四半期は1,313百万円の収入)となりました。これは主に、税引前四半期純利益1,909百万円、売上債権増加額418百万円、たな卸資産増加額114百万円、仕入債務減少額204百万円、法人税等の支払額553百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、923百万円(前年同四半期は40百万円の支出)となりました。これは主に、有価証券の償還による収入997百万円、有形固定資産の取得による支出70百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、487百万円(前年同四半期は677百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額487百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月期の業績予想につきましては、2019年12月6日に公表しました業績予想に変更はありません。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言発令や外出自粛要請等を受け、7割以上の従業員による在宅勤務体制の実施や監査法人による決算発表日延期の協力要請もありましたが、2020年10月期の業績への影響は軽微であります。

しかしながら、今後、顧客である医療機関が当感染症の対策を優先させる等の方針により、当社の営業活動や導入作業に影響を与える可能性があります。

そのような影響が多数発生し、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年10月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,582,592	5,589,739
売掛金	3,181,866	3,600,400
有価証券	997,140	-
商品	285,410	474,299
仕掛品	345,583	270,740
その他	291,339	260,348
貸倒引当金	△3,161	△3,582
流動資産合計	9,680,770	10,191,945
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,707,446	2,621,629
構築物(純額)	64,609	60,485
工具、器具及び備品(純額)	182,849	173,092
土地	11,558,910	11,558,910
建設仮勘定	22,000	88,000
有形固定資産合計	14,535,816	14,502,117
無形固定資産	36,140	32,303
投資その他の資産		
投資有価証券	141,055	125,749
関係会社株式	20,000	20,000
その他	897,803	738,774
投資その他の資産合計	1,058,858	884,523
固定資産合計	15,630,816	15,418,944
資産合計	25,311,586	25,610,890
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,129,372	1,924,547
未払法人税等	611,657	567,558
前受金	218,720	249,258
その他	981,614	674,113
流動負債合計	3,941,363	3,415,477
負債合計	3,941,363	3,415,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	847,400	847,400
資本剰余金	1,907,391	1,916,827
利益剰余金	18,630,564	19,456,182
自己株式	△75,111	△73,607
株主資本合計	21,310,245	22,146,803
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	59,977	48,610
評価・換算差額等合計	59,977	48,610
純資産合計	21,370,222	22,195,413
負債純資産合計	25,311,586	25,610,890

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年11月1日 至2019年4月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年11月1日 至2020年4月30日)
売上高	9,407,248	11,228,666
売上原価	6,703,829	8,366,948
売上総利益	2,703,418	2,861,718
販売費及び一般管理費	949,102	964,821
営業利益	1,754,315	1,896,896
営業外収益		
受取利息	1,580	1,401
受取配当金	1,244	1,264
受取事務手数料	4,277	4,745
受取賃貸料	5,451	14,778
その他	2,442	1,702
営業外収益合計	14,998	23,892
営業外費用		
譲渡制限付株式関連費用	14,269	11,376
雑損失	0	103
営業外費用合計	14,269	11,479
経常利益	1,755,044	1,909,310
税引前四半期純利益	1,755,044	1,909,310
法人税、住民税及び事業税	398,448	511,599
法人税等調整額	148,515	82,526
法人税等合計	546,963	594,125
四半期純利益	1,208,080	1,315,184

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2018年11月1日 至2019年4月30日)	当第2四半期累計期間 (自2019年11月1日 至2020年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,755,044	1,909,310
減価償却費	135,990	122,722
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△549	420
受取利息及び受取配当金	△2,825	△2,666
売上債権の増減額(△は増加)	535,630	△418,534
たな卸資産の増減額(△は増加)	△947,384	△114,046
仕入債務の増減額(△は減少)	1,049,662	△204,824
未払消費税等の増減額(△は減少)	△194,947	27,824
前受金の増減額(△は減少)	106,028	30,537
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△202,364	△344,387
その他	113,054	115,846
小計	2,347,339	1,122,203
利息及び配当金の受取額	2,546	2,445
法人税等の支払額	△1,035,949	△553,313
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,313,937	571,336
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	-	997,140
有形固定資産の取得による支出	△6,488	△70,389
無形固定資産の取得による支出	△33,049	△960
定期預金の預入による支出	△100,000	△100,000
定期預金の払戻による収入	100,000	100,000
投資有価証券の取得による支出	△1,054	△1,073
その他	-	△939
投資活動によるキャッシュ・フロー	△40,592	923,776
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△642	-
配当金の支払額	△677,324	△487,965
財務活動によるキャッシュ・フロー	△677,967	△487,965
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	595,376	1,007,147
現金及び現金同等物の期首残高	9,357,328	4,482,592
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,952,705	5,489,739

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、医療情報システム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

(1) ハードウェア仕入実績

当第2四半期累計期間のハードウェアの仕入実績について、当社は単一セグメントとしているため、種類別に示すと、次のとおりであります。

種類	当第2四半期累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	
	仕入高(千円)	前年同期増減率(%)
ハードウェア	4,344,708	14.1
合計	4,344,708	14.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期累計期間の受注実績について、当社は単一セグメントとしているため、種類別に示すと、次のとおりであります。

種類	当第2四半期累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)			
	受注高(千円)	前年同期増減率 (%)	受注残高(千円)	前年同期増減率 (%)
ソフトウェア	3,406,992	△10.4	1,968,936	△30.9
ハードウェア	3,897,916	△34.0	2,123,523	△54.9
合計	7,304,908	△24.8	4,092,460	△45.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績について、当社は単一セグメントとしているため、種類別に示すと、次のとおりであります。

種類	当第2四半期累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)	
	販売高(千円)	前年同期増減率(%)
ソフトウェア	3,536,824	5.1
ハードウェア	4,783,487	41.6
保守サービス	2,908,355	9.1
合計	11,228,666	19.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。